

# 平成28年度予算見積調書

課室名：森づくり課  
 担当名：木材利用推進担当  
 内線：4318

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B87	埼玉の木みんなを使って豊かな暮らし応援事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費	
事業期間	平成26年度～平成31年度	根拠法令	森林・林業基本法、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律	戦略項目		分野施策	030202	収益を生み出す林業の振興	
<b>1 事業概要</b> 高齢化した人工林の循環利用を推進するため、住宅建築等における消費者の県産木材を選択した利用に対する奨励を行い、県産木材の利用拡大を図る。  (1) 埼玉の木みんなを使って豊かなくらし応援事業 62,428千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 埼玉の木みんなを使って豊かなくらし応援事業 62,428千円 住宅等への県産木材の利用奨励  (2) 事業計画 ア 平成26～31年度 県産木材の利用支援 補助額 県産木材使用量 1 m3あたり17,000円、上限額34万円/件  内装木質化の単価を設定 事業量 250棟(県産木材を60%以上利用した住宅等250棟) 県産木材の供給支援 補助額 県産木材製品ストック場 1箇所あたり2,200千円 森林管理認証 1者あたり 1,500千円 加工流通管理認証 1者あたり 150千円 事業量 県産木材製品ストック支援4箇所、森林管理認証2者、加工流通認証2者  (3) 事業効果 ・県産木材の供給量 平成22年度：75,000m3 平成28年度：111,000m3 安心・安全な県産木材の住宅等への利用拡大が図られることにより、人工林の循環利用が促進され、活力ある「緑」が再生される。また、二酸化炭素の吸収・固定機能など森林の公益的機能の高度な発揮によって、安心・安全な生活の維持・増進にも寄与する。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・木材及び設計・建築関係者と連携し、県産木材を利用した住宅の提案、普及を図る。  (5) その他 県産木材の利用支援 補助単価の追加 県産木材の供給支援の追加					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 別紙のとおり									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		繰入金							
決定額	62,428	62,428						35,115	
前年額	97,543	97,543							